

令和7年度 学校評価アンケート 集計

1 本校の生徒であることを「よかった」と思いますか。

本アンケートを始めてから 6 年連続で、生徒・保護者とも 92%以上の方が「よかった」と回答してくださいました。学校として喜ばしく思うとともに、できる限り 100%に近づくことをめざします。

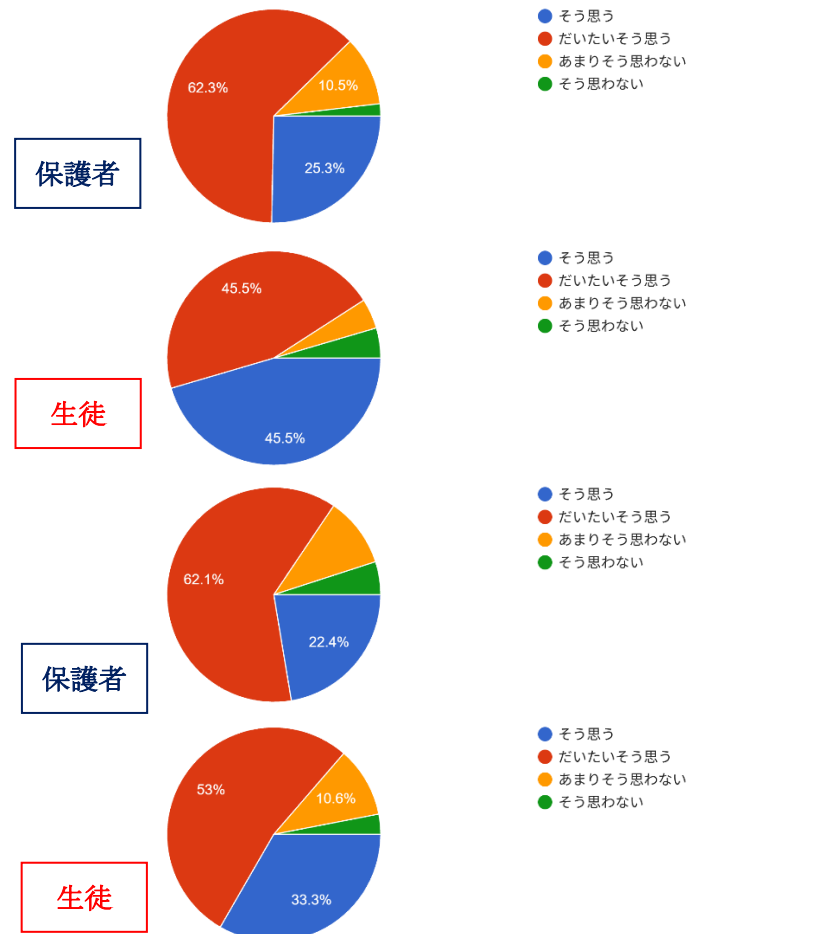
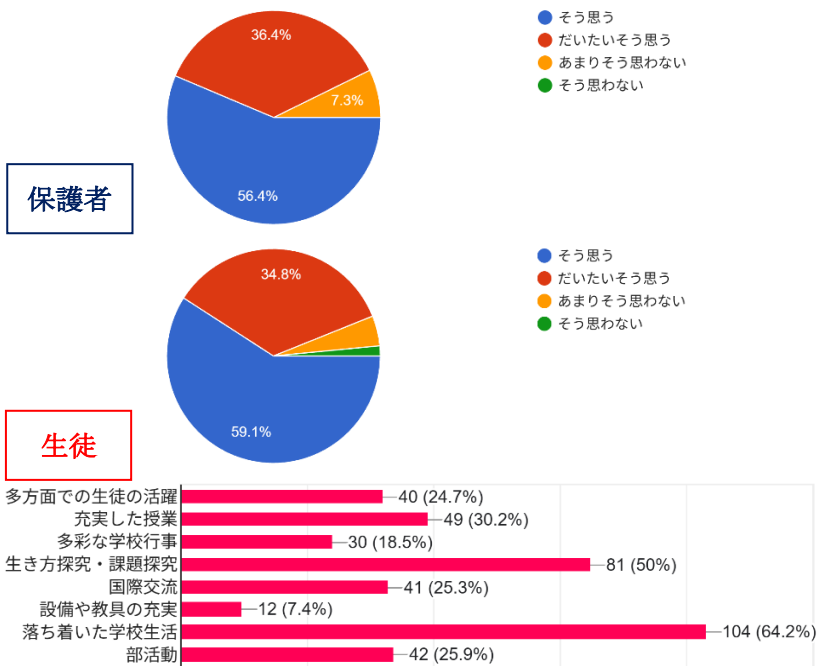
その理由として、「落ち着いた学校生活」が最も多くなりました。学校だけでなく、生徒・保護者のみなさんの努力と協力がなくては成り立たないものと考えます。前年度に比べ、本校のテーマである「探究」という回答が増えました。いっその充実を図っていきたいと思います。今年度から本格化した「国際交流」については、国際情勢を見ながら慎重に進めていきたいと思います。

2 授業は分かりやすく基礎的・基本的なことが身につくように進められていると思いますか。

生徒91%、保護者87.6%が進められていると回答してくださいましたが、どちらも前年度よりわずかに向上しましたが、まだまだやれることがあると捉えています。今後も、基礎基本をもう一度見直し、100%をめざしていきます。

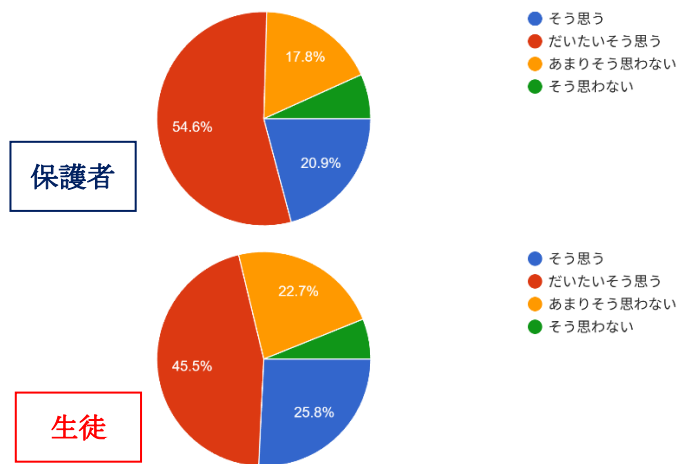
3 授業は教え方や学習内容などで意欲や関心が高まるように工夫されていると思いますか。

生徒 86.3%、保護者 84.5%が工夫されていると回答してくださいました。全校的には 4 人班を基本とする探究的な学習を意識して仕組んでおり、研究発表会でも参加者のみなさんから高い評価をいただいています。一方で、前年度に比べて 3 年生生徒が約 5%減少しました。受験対策に寄って行った影響も考えられますが、今後も工夫を重ねて、100%をめざしていきます。



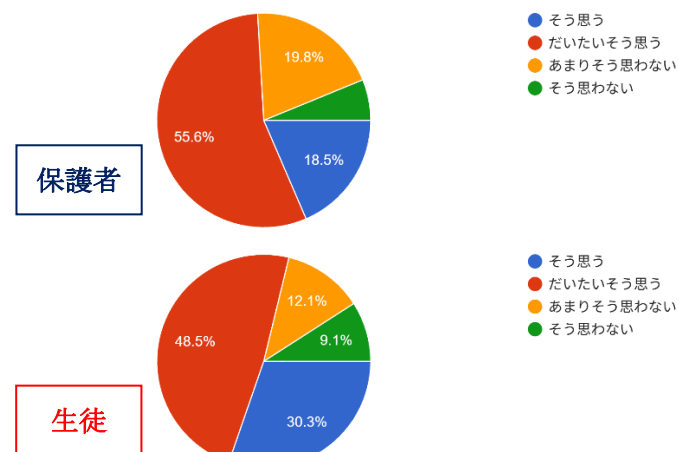
4 教員は授業中の助言・提出物の点検・補習・質問への対応などで個別指導をよくおこなっていると思いますか。

生徒 71.3%、保護者 75.5%がよくおこなっていると回答してくださいましたが、前年度に比べて保護者はわずかに向上したものの、生徒は約 10%減少しました。これは重要な問題と捉えています。1つ分かっていることとして、非常勤講師の先生による授業の割合が高く、対応できる時間が限定される場面が多かったことがあります。また、教職員が業務に追われてしまったという感覚もあります。全職員で意識を高く持って指導に当たっていきたいと考えています。



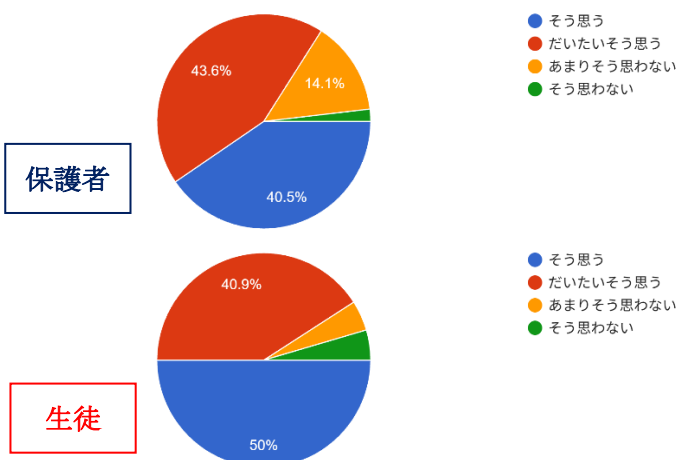
5 家庭学習課題(自主勉強含む)や教員の助言などは生徒の自己学習力を高める支援になっていると思いますか。

生徒 78.8%、保護者 74.1%がなっていると回答してくださいました。前年度生徒の回答で大きく向上した項目でしたが、例年に近い数値に戻ってしまいました。5と同様に、全職員で意識を高く持って指導に当たっていきたいと考えています。



6 生徒は授業に集中し提出物の期限を守るなどして前向きに学習に取り組んでいると思いますか。

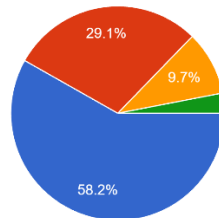
前年度は生徒・保護者とも1年生(現2年生)が低い数値となり、中高一貫化による影響がどう出ているか危惧を持っていた項目です。前向きに取り組んでいるという回答の割合は、保護者1年生 86.6%、2年生 82.5%、3年生 82.9%、生徒1年生 91.6%、2年生 89.2%、3年生 89.9%と平準化しました。とはいえ、今後も注意深く見守っていきたいと考えています。



7 生徒は学校に行くのを楽しんでいると思いますか。

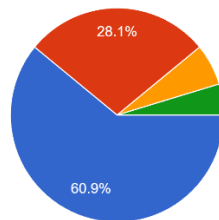
生徒 89.0%、保護者 87.3%が楽しんでいると回答してくださいました。高い数値ではありますが、前年度より約 2% 減少しました。安心できる活躍できる環境維持には気を配っていますが、大切な部分であるからこそ 100%をめざしたいと考えています。何か困りごとができた場合は、遠慮なくご相談いただきたいと思います。

保護者



- そう思う
- だいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

生徒

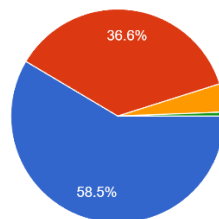


- そう思う
- だいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

8 生徒は学年・学級生活や部活動で良好な友人関係をもっていると思いますか。

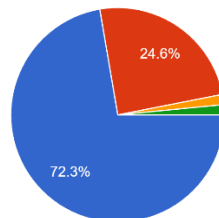
生徒 96.9%、保護者 95.1%がもっていると回答してください、前年度に比べてどちらも約 3%向上しました。良好な人間関係は、落ち着きある学校生活を支える基盤であり、あらゆる活動に対する原動力でもあると考えています。

保護者



- そう思う
- だいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

生徒

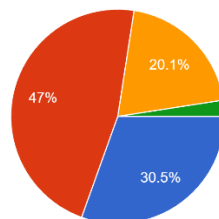


- そう思う
- だいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

9 生徒は目標(諸活動への取り組みなど)をもって学校生活を送っていると思いますか。

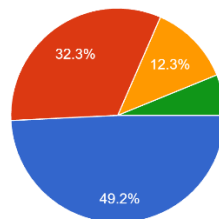
生徒 81.5%、保護者 77.5%が目標をもっていると回答してくださいました。生徒の回答は前年度からわずかに、保護者の回答は約 6%向上しました。中学生の段階で将来に向けての目標を持つことができると、とても大きいと思います。「生き方探究」など、生徒たちが自分自身や将来に目を向ける機会を増やしていきたいと考えています。

保護者



- そう思う
- だいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

生徒

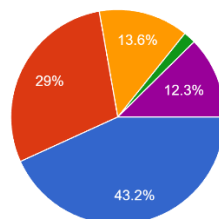


- そう思う
- だいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

10 生徒は部活動に積極的に取り組んでいると思いますか。

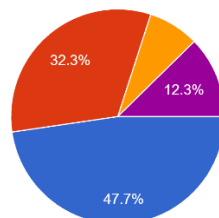
部活動に所属している生徒のうち、生徒 91.2%、保護者 82.3%が取り組んでいると回答してくださいました。今年度も各部で上位に進出する活躍を見せてくれました。校外での活動に注力している生徒が多くいることも把握しています。さまざまな活動で本校生徒が多くの実績をあげています。

保護者



- そう思う
- だいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- 所属していない

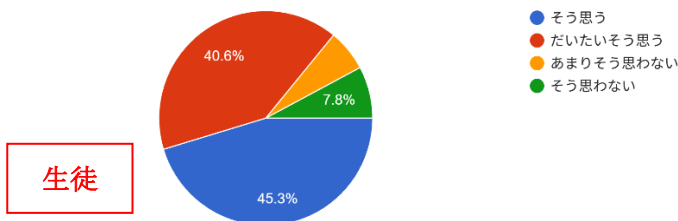
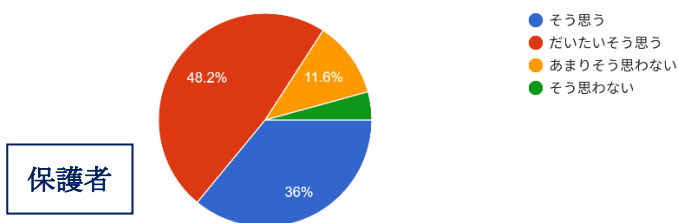
生徒



- そう思う
- だいたいそう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない
- 所属していない

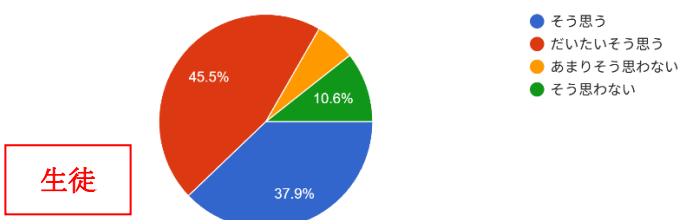
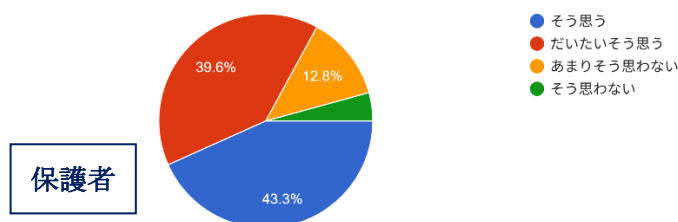
11 学校の行事や特別活動に生徒の積極性や個性を生かせる場があると思いますか。

生徒 85.9%、保護者 84.8%があると回答してくださり、前年度にどちらも約3%向上しました。生徒会を中心に普段から生徒が学校づくりに参画する機会が増えています。小学生を対象とした学校公開などは、毎年大変好評を得ています。



12 懇談や相談時に相談ごとや悩みなどを真剣に聞き、適切に対応してくれる教員がいると思いますか。

生徒 83.4%、保護者 82.9%がいると回答してくださいました。高い数値ではあるものの前年度に比べて生徒の回答が約8%、保護者の回答が約2%減少しました。学校経営に課題があるものと反省しています。組織改編による教員減、長期休暇取得者の代替配置に苦労しながらも、学校存立のために生徒募集や特色ある活動に取り組んできたため、余裕が失われる場面が増えたのではないかと危惧しています。

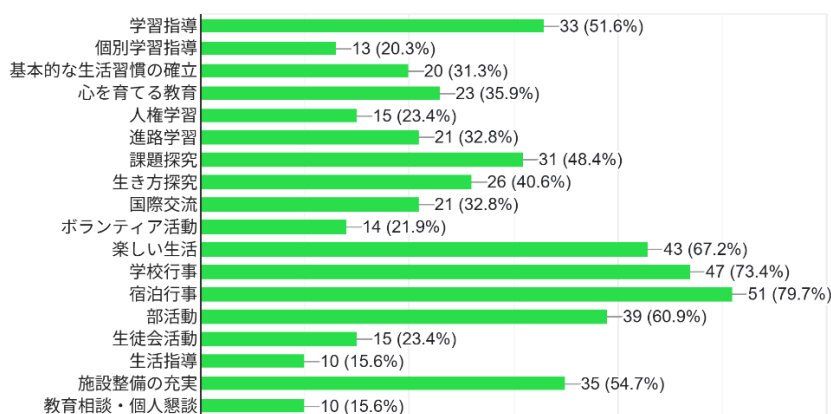


本校教員は、他校にはない業務を担っていますが、生徒、保護者のみなさんの声に耳を傾けることを大切にす姿勢を持っています。業務量とのバランスをうまく取ることができるよう計らっていきたいと思っています。

13 教育の充実に関して本校に期待することは何ですか。

生徒に対してのみの質問で、「宿泊行事」、「学校行事」に対する期待が大きいことが明らかになっています。「施設整備」については順次進めています。来年度は教室の空調の改修と体育館の空調設置を予定しています。

「部活動」「探究」など、本校の特色となっている部分をさらに伸ばしていきたいと考えています。



生徒

14 保護者のみなさんからのご意見をもとに、来年度は次の点に力を入れて改善を図っていきたいと考えています。

- ・4人班を基本として生徒が探究的に学ぶことができる授業をめざしていきます。
- ・教員の業務バランスを見直し、教育相談や生活指導で十分に話を聞き、思いに寄り添えるよう努めていきます。
- ・定数削減によって生じたスペースを活用するなどして、生徒の荷物置き場を改善できるよう検討していきます。
- ・国際交流については、ようやく実施にこぎつけた段階であり、うまく行かないことが多々あるかとは思いますが、柔軟に改善を重ねていきます。できるだけ多くの生徒が参加できるよう東アジアを中心に設定していますが、より多彩な展開ができるよう検討していきます。

社会的な流れから労務管理が厳しくなっています。限られた時間の中で、教職員の業務や学校行事の取捨選択が迫られています。最適解を求めていきたいと思っていますが、今後、これまでのような取り組みができない場面が出てくることと思います。また、非常勤講師の配置については、社会的に問題になっている通り教員の人員不足が大きく影響しています。ご理解いただくとともにお知恵を貸していただけると幸いです。

一方、学校運営に対してさまざまなご意見があり、それを伺うことが学校評価アンケートの趣旨ではありますが、近年になって教職員に対する誹謗・中傷、人格否定につながる表現が増えてきました。これらに対しては、学校として強く抗議していきたいと思います。学校と家庭での連携・協力こそが学校運営の基礎だと考えています。どうぞ、よろしくお願いたします。